

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1462 2024年12月12日発行

慢性 B 型肝炎における免疫調節薬（Ruzotolimod など）併用または非併用での Xalnesiran：多施設共同無作為化対照アダプティブ非盲検プラットフォーム Phase II 試験

Xalnesiran with or without an Immunomodulator in Chronic Hepatitis B

J. Hou (Nanfang Hospital, Southern Medical University, Guangzhou/China), ほか
N. Engl. J. Med. 391 (22) 2098–2109 / (2024. 12. 5)

グレード 3 または 4 の有害事象はまれではなく、最も頻回にみられた事象はアラニンアミノトランスフェラーゼ値上昇であった。

胃腸管大手術を受ける患者に対する心拍出量に基づく血行動態療法：OPTIMISE II 無作為化臨床試験

Cardiac output-guided haemodynamic therapy for patients undergoing major gastrointestinal surgery: OPTIMISE II randomised clinical trial

M Edwards (Southampton General Hospital, University Hospital Southampton NHS Foundation Trust, Southampton/UK), ほか

BMJ (8451) e080439 / (2024. 12. 7)

輸液+dobutamine または dopexamine による介入は、24 時間以内における頻脈性不整脈などの急性心イベントの発現増加と関連していた。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。

(<https://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)